

Japan  
Handball  
Association



社会人  
 学生  
 高専  
 高体連  
 中体連  
 小学生

全国大会  
 ブロック大会  
 都道府県大会

男子  
 女子

試合  
番号 **トミセン-男46**

年月日 **2022 年 8 月 3 日 (水)**  
 大会名 令和4年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会 高松地区予選 第72回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

公 式 記 録 用 紙

A		駿台甲府高等学校						北陸高等学校						B	
新道府県 愛媛県		市町村 松山市			会場 松山市総合コミュニティセンター メインアリーナ						回戦 準決勝				
前半	A 14	B 18	最終 結果	A 28	B 37	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7m罰 シュート	A	B	
7m得点/総数		A 1/1		チームタイムアウト 1 2 後 3 2617 0314			チームタイムアウト 1 2 後 3 0807 2104			B 4/4		7m得点/総数			

No.	駿台甲府	G	W	2'	D	DR	No.	北陸	G	W	2'	D	DR
1	市川 俊喜						1	山崎 碧翔					
2 c	金子 眞虎	3					2	河原 龍成	2				
3	河田 優弥						3	関口 比呂	1				
4	窪田 晴天	4					4	原 有彌	5	1			
5	清水 翔悟	15					5 c	長谷川 惣唯	2	1			
6	宮坂 香太郎	1	1				10	永森 悠透	13				
7	山本 琉輝						11	崎前 風諒	2	1			
8	和形 大翔	1	1				12	宮田 怜					
10	内田 蓮	1					13	近藤 秀太					
12	堀川 陸						14	林田 崇希					
13	古澤 宙大	3					15	松宮 駿祐	1				
15	尾石 洋太郎						17	緑川 智也	5				
16	関根 脩						20	鍋島 弘樹					
19	青砥 直輝						21	栃尾 佑	6				
監督A	八田 政史						監督A	福村 正巳					
役員B	八田 政久						役員B	洪 徳顯					
役員C	宮下 幹司						役員C	宮田 健					

A **八田 政史** チーム役員A署名 **福村 正巳** B

特記事項

レフェリー	駒谷 研志	波多野 祐介	駒谷 研志	波多野 祐介
TD	今井 茂宏	森實 岳史	今井 茂宏	森實 岳史
MO	多田 和生		多田 和生	

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入



令和4年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会  
高松宮記念杯第73回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

## 試合結果・戦評報告書

競技日	2022年8月3日(水)		会場	松山市総合コミュニティセンターメインアリーナ	
種別	男子		回戦	準決勝	
チーム名			チーム名		
駿台甲府高等学校(山梨)			北陸高等学校(福井)		
得点合計	小計		小計	得点合計	
28	14	前半	18	37	
	14	後半	19		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

### 戦評

29回連続出場の駿台甲府と42回目出場の北陸高校、伝統校同士の対決となった準決勝。北陸の②GK宮田、駿台甲府の①GK市川のナイスセーブから試合がスタート。駿台甲府は④窪田、⑤清水、⑩内田らのシュートで試合をリード。北陸は8分チームタイアウトを取り「ペースを上げよう」「いつも通りやろう」「戻りを早くしよう」と声をかける。ここから北陸のエンジンがかかり、②河原、②①栃尾、①⑦緑川、①⑤松宮らが得点を挙げ、主導権を握る。⑩永森は前半8得点の活躍を見せる。駿台甲府も⑤清水を中心に応戦し、②金子、⑧和形、⑬古澤らが得点するが、18対14北陸リードで前半を折り返す。点差を縮めたい駿台甲府であったが、北陸の勢いは止まらない。④原、②①栃尾らがテンポよく得点を重ねていく。5分過ぎに二人の退場者を出しCPが4人の苦しい時間帯も北陸の①GK山崎が好セーブでピンチを救う。駿台甲府は速攻とサイドシュートなどで15得点を挙げた⑤清水、⑥宮坂らが攻撃を仕掛けるものの、北陸の主導権を覆すことはできず37対28で北陸が決勝へと駒を進めた。「最後までやろう」と走り切った駿台甲府の選手たちの表情は清々しかった。